

施策・主な取組シート

基本方向	(5) まちの快適・うるおい空間づくり	基本政策	3) 交通環境の充実	
(1) 施策				
名称	3 4 港湾機能の充実			
目標	重要港湾である木更津港の整備を進めることで、内港地区における海辺のにぎわい空間づくりや木更津南部地区における物流機能の強化並びに大型クルーズ船の受入環境の充実をめざします。			
現状と課題	木更津港は、千葉県南部地域の産業・物流拠点として、また、潮干狩り等の観光拠点など多様な機能を有しており、県の「木更津港港湾計画」に基づいて整備が進められているなか、これまでに内港地区や内港北公園、国直轄事業による大型船が係留できる公共岸壁が整備されています。 基本構想で掲げた「みなとまち木更津再生プロジェクト」の実現に向け、吾妻地区では、交流厚生用地等の整備が、木更津南部地区では、水面整理場への砂利・砂運搬船の受入に伴う整備が求められています。			
課題解決の方向性	内港地区（木更津港港湾計画における「吾妻地区」）については、「みなとまち木更津再生プロジェクト」の実現に向け、交流厚生用地等の早期整備の促進により、パークベイプロジェクトを推進し、憩いと賑わいのある拠点づくりを行うとともに、海上交通の利用促進を図ります。 また、木更津南部地区については、港湾物流機能の強化や砂利・砂運搬船の受入整備の促進とともに、大型クルーズ船受入に向けた港湾機能の充実を図ります。			
(2) 主な取組				
No.1	名称	港湾環境の整備		
	担当課	産業振興課・観光振興課		
	概要	・多様な機能が融合した港湾空間の形成及び開放的な親水空間や交流の創出に向けて、「木更津港港湾計画」における交流厚生用地の早期整備の実現を港湾管理者である県とともに推進します。 ・内港におけるにぎわいづくりの拠点となる交流厚生用地の整備を推進します。 ・大型外航クルーズ船誘致に向けた取り組みを推進します。		
施策目標の実現に関する指標	指標	現状値 (H30)	目標値 (H34)	設定の考え方
	県港湾計画の進捗率 (内港整備分)	12%	36%	港湾管理者の県が実施する港湾事業の進捗率を把握するもの